

授業科目 基礎作業学・分析学演習

【担当教員名】 河田 誠	対象学年	1	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

作業療法士として作業を治療、指導、及び援助に適切に使用するために、人間と作業に関する生物的、心理的、社会的、文化的関係を理解し、作業を分類、分析し、指導する方法を理解する

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 作業療法と作業の関係を歴史的、定義を述べることができる
2. 脳の発達と作業について述べることができる
3. 身体と作業の関係を述べることができる
4. 心と作業の関係を述べることができる
5. 作業に必要な基礎能力を述べることができる
6. 作業の治療的要因を述べることができる
7. 作業分析（包括的・限定的）の目的、考え方が言える
8. 代表的な包括的作業分析を実施することができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	作業について	1	講義
2	人と作業の歴史	1	講義
3	人と作業	2	講義
4		3.4	講義
5	作業と治療	3.4	講義
6		3.4	講義
7	作業療法の作業・活動	5.6	講義
8		5.6	講義
9	作業分析	7.8	講義
10		7.8	講義
11		7.8	講義
12		7.8	講義
13	作業指導法	5.6	講義
14	基礎作業学・分析学のまとめ	1	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	作業療法学全書第二巻 基礎作業学	協同医書出版	1999	2,600円
参考書	作業・その治療的応用 ひとと作業・作業活動	日本作業療法士協会編集 山根寛 三輪書店	協同医書出版 1999	8500円 3300円
その他の資料				

【評価方法】 ①レポート、②出席、③期末試験を総合して評価する	【履修上の留意点】
------------------------------------	-----------

作業療法学科 専門